

# M&A

月刊 [エムエスアール]

## 8月号

### メンテナンスショップレポート

令和6年7月5日発行 (毎月5日発行)



特集①

## OBD検査の夜明け プレ運用に積極参加し 万全の態勢で備えるべし!

特集②

## 最新検査用スキャンツール

[ 連載 ]

みんなの修理事例 / 実践M&A こんな時どうする? / 本誌編集長の業界徒然草  
車販取り組みのための基礎工事 / 現役マネージャーいづみの細うで繁盛記

人とクルマに優しい、  
サービスの未来空間を創造。

**BANZAI**<sup>®</sup>



整備用  
ワークステージ X 3.2t

ワークステージ X 3.2トン仕様

# WORK STAGE X

Xリンク式ドライブオンリフト

LINE UP

■ WSX-F230 シリーズ ■ WSX-F231 シリーズ ■ WSX-N230 シリーズ ■ WSX-N231 シリーズ

能力  
**3.2**  
ton

“ワークステージ X” は史上最上級の進化を遂げる……  
すべては最高の整備環境のために。

アライメント仕様  
ワークステージ X 3.2t



24 モデルの  
豊富なラインナップをご用意。  
使用目的にマッチする最適な 1 台を  
ご提案いたします。

⚠ 安全に関するご注意 - ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用ください。【型式・仕様は予告なく変更することがあります。】

**BANZAI** 株式会社 **バンザイ**

■ 本社 〒105-8580 東京都港区芝2-31-19  
TEL 03(3769)6880(代) FAX 03(3456)4691  
<https://www.banzai.co.jp> E-mail: [eigy@banzai.co.jp](mailto:eigy@banzai.co.jp)



ISO9001 認証取得  
ISO14001 認証取得

バンザイは SDGs を推進する  
日本ユネスコ協会連盟の賛助  
会員として実践しています。

【入庫管理】と【ネット予約】を一元化！ 入庫予約管理はこれ一本！



ネット予約もできるクラウド型入庫管理システム

＼ 実質50%OFFで導入できる！ ／

# IT導入補助金2024 対象ITツールに認定！

- 通常枠 1~3 プロセス
- クラウド利用料の2年分が補助対象に！
- 補助率：1/2 以内
- 補助額：5万円以上150万円未満



• 基幹システム連携



• 各種システム連携可能



株式会社ヤマウチ

〒761-8057

香川県高松市田村町397番地

☎087-867-6868

( 平日 9:00 ~ 17:00 )

<https://totoco.biz>



# EVと 基礎から最新動向まで バッテリービジネスの すべて

著者：江田健二 定価3,960円（税込・送料込） B5判オールカラー 約200ページ

2024年  
7月下旬発売  
新刊

## 主な内容

### 第1章 EVの基本

- 1-1 EV発展の歴史
- 1-2 EVの種類
- 1-3 ガソリン車との比較
- 1-4 EVの概要
- 1-5 モーター～電気自動車の動力源
- 1-6 パワーエレクトロニクス～電力変換の技術
- 1-7 パワーコントロールユニット～EVの頭脳

#### Column 1

異常気象と地球温暖化  
～対策行動の促進・阻害要因とSNS分析～  
千種ゆり子（気象予報士・脱炭素キャスター）

### 第2章 電池・充電器の基本

- 2-1 電池発展の歴史
- 2-2 EV電池の概要
- 2-3 EV電池の種類
- 2-4 リチウムイオン電池
- 2-5 充電器の種類と性質
- 2-6 充電場所
- 2-7 充電器の設置

### 第3章 EV最新動向

- 3-1 市場規模と成長率～世界と日本のEV市場
- 3-2 政府の方針
- 3-3 主要メーカーの戦略と動向
- 3-4 新興EVメーカーの台頭
- 3-5 EVビジネスキーワード
- 3-6 自動運転技術の動向

### 第4章 電池・充電器最新動向

- 4-1 市場規模と成長率～電池市場
- 4-2 主要メーカーの戦略と動向
- 4-3 次世代EV電池
- 4-4 全固体電池
- 4-5 充電機器最新動向
- 4-6 水素ステーションの動向

#### Column 2

系統用蓄電池ビジネスの新潮流  
村谷敬（株式会社AnPrenergy 代表取締役）

### 第5章 電池のリユース・リサイクル

- 5-1 リチウムイオン電池の寿命と劣化
- 5-2 EV用電池リユース・リサイクルの技術、可能性、課題
- 5-3 各国政府の方針
- 5-4 リユース・リサイクル事例

### 第6章 EV関連ビジネスの可能性

- 6-1 EV化がもたらす新しいビジネス
- 6-2 充電インフラ関連
- 6-3 MaaS関連ビジネス
- 6-4 データ・AI関連
- 6-5 エネルギー関連
- 6-6 フィンテック関連
- 6-7 教育・人材育成

#### Column 3

モビリティとエネルギーの異種格闘技戦  
出馬弘昭（東北電力事業創出部門アドバイザー）

## 用語解説索引

※掲載内容は編集中のものであり、実際とは異なる場合がございます。

お問い合わせ・ご注文は、お近くの塗料・機械工具販売店もしくは弊社までお願い致します。



[ホームページ]  
<https://www.proto-rios.co.jp/>



[BSRweb]  
<https://bsrweb.jp/>

[勝ち残る整備事業者のための情報誌]

MSR

月刊メンテナンスショップレポート

令和6年7月5日発行

¥0

8月号



[表紙写真]

存続の危機を迎えた石泰商会。そこに集結したのは1本の矢ならぬ3本の矢だった。整備戦国時代をどう乗り切る？

Webで閲覧できます

MSRは全国の配布協力業者からお届けします。お近くに配布協力業者がない場合、下記より閲覧できます。

<https://bsrweb.jp/>
メンテナンス  
ショップレポート

発行人 小川直紀  
編集長 八木正純  
編集・制作スタッフ 長谷川明憲、樋口祥三郎  
高橋美穂、青山竜  
木下慶亮、武井宏樹  
市井康義、加戸利一  
取材協力 泉山大（プロジェクトD）

発行所 株式会社プロトリオス

[東京編集課]

〒115-0045 東京都北区赤羽 2-51-3

TEL03-5939-4133 FAX03-5939-4135

[大阪編集課]

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 2-3-7

TEL06-6227-5601 FAX06-6227-5606

印刷所 共立印刷株式会社

## 特集

08 OBD検査の夜明け  
プレ運用に積極参加し万全の態勢で  
備えるべし！

今年の整備業界を語る上でのキーワードの1つ、OBD検査の開始が目前に迫っている。はたして十分な準備が整っているだろうか？ぜひプレ運用への積極参加を！

## 22 最新検査用スキャンツール

開始まで2ヵ月を切ったOBD検査。何はなくとも始まらないのが検査用スキャンツールだ。最新の検査用スキャンツールを紹介する。

## インタビュー

06 安全自動車 代表取締役社長 中谷宗平 氏

07 宮パーツ 代表取締役社長 入谷利英 氏

## Topics

24 国土交通省  
型式指定申請における不正行為について調査結果を発表25 安全自動車  
第7回サービス技能コンクールを開催  
サンコー  
OBD検査社内向けセミナーを展開 全社体制でお客様をサポート

## 情報

16 新製品情報

18 情報BOX

## 工場ルポルタージュ

34 石泰商会（愛知県西尾市）

## 連載記事

27 本誌編集長の 業界徒然草

28 車販取り組みのための基礎工事

寄稿 チームエル 関友信

29 現役マネージャーいづみの細うで繁盛記

寄稿 ヤマウチ 人見いづみ

30 実践 M&amp;A こんな時どうする？

寄稿 フォーバル 寺越基格

31 みんなの修理事例

カークリニック（千葉県八街市）

## INTERVIEW インタビュー



6月6・7日に安全自動車・沼津センターにて6年ぶりに開催された「第7回安全自動車サービス技能コンクール」。同コンクールを開催する目的のほか、直近の整備業界の動向について中谷宗平社長に話を聞いた。

—— 6年ぶりの開催となったコンクールに対する思いは

1996年の第1回より、紆余曲折を経ながら回数を重ね、6年ぶりに第7回を開催



### 中谷 宗平 氏

● 安全自動車 代表取締役社長

1918年に自動車及び自動車部品の輸入会社として創業。戦後、自動車整備機器事業にも進出し、わが国初のブレーキ・スピード複合試験機を開発するなど、技術力も着実に進化。新しい時代のニーズをつかみ、質の高いサービスを提供し続け、昨年、創業105周年を迎えた。

することができた。今回は過去大会の出場者が1人のみで、多くの参加者はコロナ後に入社したフレッシュな顔ぶれとなった。コロナ禍により社員が集まる機会を作ることができなかったが、今回多くの社員が沼津に集まり、懸命に技術を競い合う姿、応援する姿には胸が熱くなった。コロナ禍に入社した社員とのコミュニケーションが取れたことも大きな収穫だった。平日の開催のため会場に来られなかった社員にもライブ配信を行い、社内の一体感の醸成につながったと思っている。

当社はサービスから始まる安全創出の循環プロセスを作ることを念頭に営業ではなくサービスに重きを置いている。コンクール

社内の一体感を醸成するためコンクールは今後も続けていく

はその考えが出ており、日ごろ培った技術と知識を披露する場を提供し、社員のモチベーション向上と士気の高揚を図ることで会社に一体感が生まれる。

顧客の信用・信頼を得るのは簡単ではない。少なくとも15年。それこそ20~30年にわたり高品質のサービスを提供していくことで得られるものである。企業としての一体感が質の高いサービスを生み、営業につながっていくと考えている。

また、今回はスリランカ人がコンクールに参加してくれた。すでに日本の不景気や経済成長の鈍化は世界中に知られており、技能実習生なども日本を選ばなくなっている。そのような状況下でも日本を選んでくれる外国人に関しては性別や国籍にとらわれず採用していきたい。カーメーカー向けの機器工場を建設するため沼津センターでの開催は今回で最後になるが、今後も2年に一度の開催を目標にして2030年に第10回を開催できるようにしていく。

—— ジャパントラックショーを終えて感想は

集客力には驚くものがあり、多くの引き合いをいただいた。昨年のオートサービスショー、今年3月に開催されたオートアフターマーケット、今回のトラックショーと展示会において様々な設備を積極的にアピールしてきている。来場者の方々の設備への興味・関心の高まりを感じる一方で、当社が長年紹介してきている製品をご存じない企業があったりと、製品のアピール方法を検討する材料になったなど発見も多かった。

—— OBD検査の啓蒙に注力しているが、現状の指定工場の事業場ID登録率や初回アプリ使用率などの伸び悩みについてどのように感じているか

整備事業者にもそれぞれの事情があると思うので一概に言えないが、コンプライアンスに関して意識的に動く企業とそうではない企業の二極化がより顕著になっていくのではないだろうか。

宮パーツは栃木県下に8つの営業拠点を構え、自動車部品事業以外にも不動産や太陽光パネルを活用したエネルギー事業などの幅広い業容を持つ。5月25日にはYouTuberのムラマサ氏を招き、Walcomのスプレーガン研修会を主催。常に顧客を意識した経営を推進する同社に話を聞いた。

——宮パーツの強みは？

創業から当時の部品商としては珍しく、



卸業だけではない  
市場の将来を見据えた  
提案を顧客に

## 入谷 利英 氏

● 宮パーツ 代表取締役社長

1966年に入谷孝雄前社長が創業し、自動車部品及び機械工具などを主に取り扱う宮パーツ（栃木県宇都宮市）。卸商だけでなく、トータルカーアフタービジネスとして、ハイブリッド車やEVといった市場変化を見据えた顧客への提案力を強みとしている。

各地の顧客へ足しげく通って定期訪問を欠かさなかった。これにより生まれた信頼関係を大切にすることで、社長が世代交代した現在でも何十年と取引が続いている会社は少なくない。近年では、効率化や人件費高騰を背景に工場などへの訪問機会を減らす同業他社は多いが、当社では製品を卸すだけでなく、納品時などに積極的に訪問し顧客としっかりと会話することは今も変わらず継続している。

たとえば商談で部品価格の高い安いが主題になっている時は、往々にしてその顧客との信頼関係が醸成できていないと思っている。そのため、スタッフには製品の価値をしっかりと説明できるように常に勉強を怠

らないように伝えている。

ただ自動車部品の品質は、カーメーカーごとにほとんど差がないことが多い。ではどこで同業他社と差別化を図り、どこを基準として顧客に提供するサービスを良しとするのか。新たな取り組みとして、高級食パンの食品事業を2年前から開始した。

ひとの口に入る食品を取り扱う以上、安全面や衛生にはとても慎重にならなくてはいけない。そういった異業種から学ぶ安全面や衛生管理などの要素もあるが、大きな成果としてはエンドユーザーである購入者の声を生で聞けたこと。

卸業では基本的にBtoBだが、食品事業では買いに来た人とBtoCの関係性が大切になる。そういった一人ひとりの消費者との接客を改めて見直し、部品商事業へフィードバックすることでサービス対応にも良い影響を与えている。

——今後の抱負を

今の交通社会を形成している車が走り続ける限り、アフターマーケット市場は規模の縮小はあれど事業としてなくなることはないだろう。

他業種と比較すると部品商は縁の下の力持ちに近い役割を担っている。だからこそ、自社のブランディングをしっかりと固めることで地域経済における役割、顧客にとっての自社の価値を明確にする必要がある。

顧客からの評価を積み上げていくその工程は一朝一夕で成し遂げられないからこそ、常に前進していかなくてはいけない。排気マフラーから電子制御装置部品やバッテリー、スキャンツールに主な商材が変わろうともそこはぶれない。

そのためにはもちろん弛まぬ精進が欠かせないが、顧客が求めるもの以上の提案をするコミュニケーション力もいる。そういったサービスを心掛け、今後も尽力していく。



国土交通省ユーザー向け  
周知用チラシより加工

## 特集 OBD検査の夜明け プレ運用に積極参加し万全の態勢で備えるべし!

### 2024年の整備業界を語る 2つのキーワード

「100年に一度の大変革」はもはや言い尽くされたフレーズに近いが、2024年の自動車整備業界を語る上で繰り返されるキーワードと言えば、「特定整備」と「OBD検査」だろう。

とはいえ、特定整備認証制度はすでにこの4月から本格的にスタートし、フタを開けてみればそれまでの喧騒はどこ吹く風、すっかり沈静化した感がある。

一方で、「特定整備（本格スタート）の半年後でしょ?」と、どこか自分ごとにとらえていなかった事業者も多い。OBD検査の開始が10月といよいよ目前に迫っている。

自動車整備業界の根幹である車検にかかわる新しい取り組みということで、

早いうちから自分ごとにとらえてもらおうと昨年10月からはOBD検査のプレ運用もスタートし、かれこれ10ヵ月。

しかし、同時並行で開催されているOBD検査準備会合でも、その参加度合いを示す各指標が逐一発表されているものの、経過は芳しくないのが現状だ。

### 順調なID登録率、初回ログイン率 しかし伸び悩みアプリ使用率

指標は3つあり、1つはOBD検査の入口に当たる事業場IDの登録完了率、もう1つは検査サーバーにログインを試みたかを示す初回ログイン完了率、そして最後の1つは実際にプレ運用に参加してOBD検査を試してみたかを示す初回アプリ使用率である（いずれも指定工場に対する割合）。

第6回の準備会合でも発表された各指標は、事業場ID登録完了率が85%（5月27日時点、以下同）、初回ログイン完了率が78%、初回アプリ使用率に至っては24%という数字となっている。

各指標には目標の基準が設けられている。事業場ID登録完了率は6月末までに100%、初回ログイン完了率は7月末までに100%をそれぞれ目指すとしており、両者はおおむね順調に推移していると言える。

しかし問題は初回アプリ使用率である。9月末までに100%は当然として、6月末までに70%の目標を掲げているものの、上記の通り約1ヵ月前で24%ということはかなりの開きがあることが分かる。各運輸支局単位で見ても、高いところでも50%に達していない。

使用率は検査用スキャンツールの販

売状況に影響を受けると、準備会合では仮定しているが、そもそも十分な認知が進んでいないことが原因なのは？とも見て取れる。

## 始まった事業者向け OBD検査説明会、しかし……

本年4月からは、自動車整備振興会が事業者向け説明会を順次開催しているが、5月27日時点で開催済みは164回なのに対し、今後開催予定は618回にも及ぶ（次ページ一覧表）。編集部をつかんだ情報では、関東の某地域では6月中旬に開催通知が届き、実際の説明会は8月開催だという。

開催時期の是非を問うつもりはないが、まったくのゼロから準備を始める事業者がいたとして、はたして8月からで間に合うのだろうかと危惧せざるを得ない。

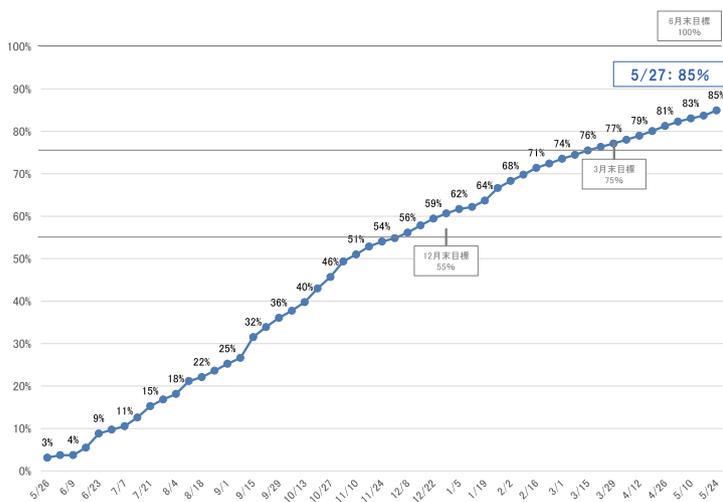
## 主役は整備事業者 積極的かつ主体的に準備を！

もちろん説明会で情報を取得することも重要だろうが、同時並行で事業者自身が積極的に、主体的に準備を進めていくことこそが重要だ。車検業務が必須の指定工場においてOBD検査への対応は当然のこととして、持ち込み検査となる認証工場であっても「OBD確認」の体制を構築することは車検場におけるスムーズな検査に協力する上で欠かせないと言える。

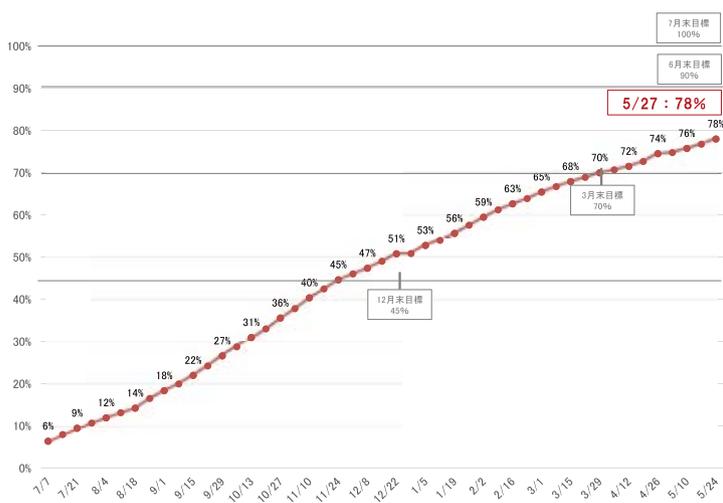
こうした準備の一環にプレ運用への参加ももちろん含まれる。いくら簡単そうに見えることでも、初めて行うには必ず不安が伴うもの。百聞は一見にしかずと言うが、まずはやってみることが大事だし、一見は百見にしかずで一回よりも何回もやってみることで見えてくるものもあるはず。

ぶっつけ本番ではなく、入念な準備をしてOBD検査本番を迎えようではないか！

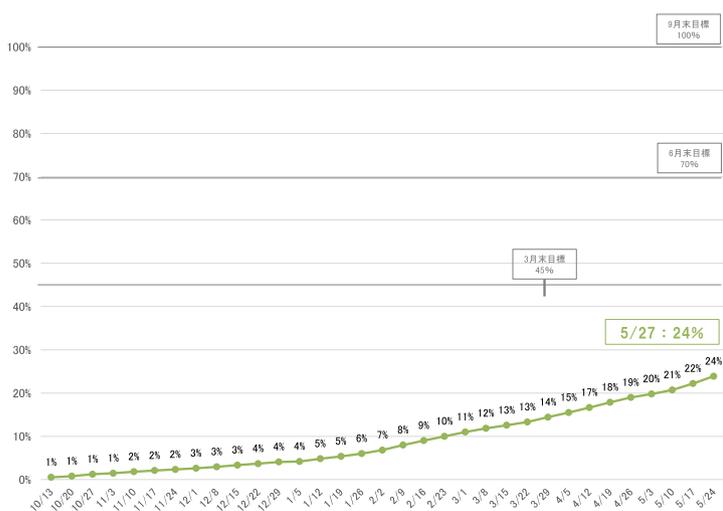
①指定工場のID登録完了率の推移【全国】(令和6年5月27日時点)



②指定工場の初回ログイン完了率の推移【全国】(令和6年5月27日時点)



③指定工場の初回アプリ使用率の推移【全国】(令和6年5月27日時点)



グラフ出典：国土交通省

令和6年度 OBD検査説明会実施状況

		部長意見交換会		事業者向け説明会												合計 (実績)	合計 (予定含)
		実施主体:地方運輸局		実施主体:自動車整備振興会													
		実績	今後予定	合計		①講義形式		②Q&A形式		③実演形式		④初期設定支援		⑤その他形式			
				実績	今後予定	実績	今後予定	実績	今後予定	実績	今後予定	実績	今後予定	実績	今後予定		
北海道	札幌		1		2		2									0	3
	函館			14	6	14	2			2		2				14	20
	室蘭				22		11			11						0	22
	帯広															0	0
	釧路				8		4			4						0	8
	北見				8		4			4						0	8
	旭川				2									2		0	2
東北	宮城		1	41		39			2						41	42	
	福島		1												0	1	
	岩手		1												0	1	
	青森		1												0	1	
	山形		1	35	4						33		2	4	35	40	
	秋田		1		13		8			2				3	0	14	
北陸信越	新潟		1												0	1	
	長野		1		18		18								0	19	
	石川		1		4							4			0	5	
	富山		1		7		5		2						0	8	
	山梨		1												0	1	
関東	東京		1												0	1	
	神奈川		1	1	6	1	6								1	8	
	埼玉		1		9		8					1			0	10	
	群馬		1												0	1	
	千葉		1		12		8					4			0	13	
	茨城		1		5		2			2		1			0	6	
	栃木		1		1		1								0	2	
	山梨		1	11	12	9	6		2	6					11	24	
	山梨		1												0	1	
中部	愛知		1		53									53	0	54	
	静岡		1		3									3	0	4	
	岐阜		1	16		8			8						16	17	
	三重		1		5					5					0	6	
	福井		1												0	1	
近畿	大阪		1		58		32			24		2			0	59	
	京都		1	2	31	2	27		1	2		1			2	34	
	兵庫		1		11					10		1			0	12	
	奈良	1		3	30	1	10	1	10	1	10				4	34	
	滋賀		1												0	1	
	和歌山		1	1		1									1	2	
中国	広島		1		21		15					6			0	22	
	鳥取		1		3					3					0	4	
	島根		1												0	1	
	岡山		1	1	25				1	25					1	27	
	山口		1	5	9	4	3		1	3		3			5	15	
四国	香川		1		7		7								0	8	
	徳島		1		3		1			2					0	4	
	愛媛		1												0	1	
	高知		1												0	1	
九州	福岡		1												0	1	
	長崎		1												0	1	
	大分		1	1		1									1	2	
	佐賀		1		6		6						6		0	7	
	熊本		1	6		6									6	7	
	宮崎		1		2					1		1			0	3	
	鹿児島		1	22								22			22	23	
沖縄	沖縄		1	4	2	2	1	2	1						4	7	

出典：国土交通省

## 国土交通省

## 令和6年度スキャンツール補助事業を7月30日から受付開始 ～自動車の電子装置の故障探求をサポートする整備機器の導入等を支援～

国土交通省は、自動車整備技術の高度化を図り、自動車の事故防止を推進するため、今年も自動車整備事業者に対してスキャンツールの導入等を支援する。

## 申請期間

令和6年7月30日(火) 10:00～令和7年1月31日(金) 17:00  
(先着順 ※予算がなくなり次第終了)

## 対象事業者

## 自動車整備事業者

※ 電子制御装置の認証を受けていない事業者にあつては、今後認証を申請予定である者に限る

## 補助概要

- (1) 一定の要件を満たすスキャンツール（構成品であるPC等を含む）を購入する経費の一部を補助  
(補助率：1/3、1事業場当たりの補助上限額：15万円)
- (2) スキャンツール活用のための研修の受講費の一部を補助  
(補助率：1/3、1事業場当たりの補助上限額：1万円)

注) 令和6年4月1日以降にスキャンツール等を購入または研修を受講した費用が補助対象になる

## 申請方法及び問い合わせ先

補助対象機器・研修、公募要領、申請様式など補助事業に関する詳細については、補助事業の事務を行う「TOPPAN」のホームページを確認し、書類の記載方法など申請に関することは、同社のコールセンターへ相談を。

## TOPPAN 株式会社 (補助事務執行団体)

<https://hogo-zoushin.jp/>

コールセンター： 03-4330-3791

(9時～18時 平日のみ)

## その他

予算に達し公募を終了する場合、上記ホームページにて通知する。

## OBD 検査に関する 独自アンケート

OBD 検査にかかわる各指標が示されているが、はたしてこれは実態に即したものなのだろうか？

編集部ではその疑問を検証すべく、独自にアンケート調査を行った（実施は6月下旬）。調査対象は全国各地から指定工場が集まる勉強会の参加者（主に経営者）。結果は全国平均と比較しやすいよう、パーセンテージで統一。

まず聞いたのは、「プレ運用に参加した（＝アプリを使用した）かどうか」。すると、30%が「参加した」と回答。最新データを上回った。まだ参加していないものの、近々参加予定（ID登録も初回ログインも完了）だという回答者も含めれば、実に50%まで達するという優

秀ぶりだった。

参考に、プレ運用参加者に、「何台ぐらいを検査してみたか」をたずねたところ、66%が「2台以上」と大勢を占めたが、33%が「10台以上」と回答するなど、やはり積極的に準備を進めている事業者は一定数いるということが分かった。

同じくプレ運用参加者に、「参加率（＝アプリ利用率）を上げるために必要なこと」を問うと、全社が「国や整備振興会などのさらなる啓蒙」と「整備事業者が高い意識を持つこと」を挙げた。やはり自社の業務に直結する取り組みだけに、整備事業者自身が自分ごととして積極的に準備を進めることが肝要だと言える。

OBIDポータル資料は一読を!

# 土日祝日対応 「OBID検査コールセンター」で OBID検査の疑問をソリューション



## OBID検査のすべてを網羅した OBID検査ポータル

OBID検査は従来の車検と異なり、未知なものであるため、整備事業者にとって多くの不安が伴うことは間違いない。ましてや、OBID検査システムへの事業者登録 (ID登録) 作業などは複雑で、そのファーストステップでつまづくケースも少なくないため、事業者にとってははとともハードルの高いものとしてとらえているところもあるだろう。

こうした点をケア、そしてフォローしようとするのが自動車技術総合機構が運営するOBID検査ポータルである。整備事業者と自動車ユーザーの両者に対してOBID検査のいろはを伝える唯一のサイトである。とりわけ、整備事業者にとってはOBID検査の全容を知ることができるばかりでなく、準備から、その運用までを逐次レクチャーしてくれる心強い味方であるが、実はまだそのサイトを有効に活用できていない事業者が少なくないようだ。

OBID検査ポータルには「操作マニュアル・学習教材」があり、利用者管理システムをはじめ、特定DTC照会アプリやOBID検査結果参照システムの操作マニュアルをそれぞれダウンロードし、閲覧することが可能である。これら教材を参照すれば、OBID検査にかか



㊤ 「OBID検査ポータル」のトップ画面  
㊦ 謎の美女が登場する「OBID検査の実施」動画  
出典：OBID検査ポータル

OBID検査ポータル <https://www.obd.naltec.go.jp/>

OBID検査コールセンター 0570-022-574  
(通話料有料/9:00~17:00 ※12月29日から1月3日を除き、年中無休)

わる大概の知識は得られるとともに、操作についても理解が進むはずだ。ただ、文章を読むのはちょっと……と思われる事業者も少なくないはずで、そこが敬遠されるゆえんになっているとも考えられるが、OBID検査ポータルが優れているのは、これらの操作マニュアルが動画で視聴できる点である。OBID検査

の概要からOBID検査の準備、そしてOBID検査の実施に至るまで計6本の動画が用意されている。中でもOBID検査の実施動画では、女性がいとも簡単にOBID検査を実施する内容であり、注目の動画となっている。整備事業者であれば、必ず一度は視聴しておかなければならない資料である。

## 土日祝日も対応 「OBD 検査コールセンター」

そして、OBD 検査ポータルに備わったもう1つのフォローが問い合わせ機能である。問い合わせ機能には「よくある質問 (FAQ)」欄があり、OBD ロボと呼ばれるチャットボットも準備されている。PC 上で質問を打ち込むと OBD ロボが質問に答えてくれるというものだ。それでも問題解決しない場合はオペレーターによる電話相談の「OBD 検査コールセンター」が最後の砦として控えている。記者も何度か電話をかけ、問題が解決した経験がある。

なんといっても OBD 検査のオーソリティが質問に答えてくれるので、自動車整備振興会や部品商、整備機械工具メーカーや販売会社などに質問するより、回答は迅速かつ正確だ。OBD 検査を網羅した OBD 検査ポータルを含め、「OBD 検査コールセンター」というソリューションのリソースを使わない手はない。OBD 検査で困った時は OBD ポータルで情報を収集し、それでも解決しない場合は「OBD 検査コールセンター」に連絡する流れがベストだ。なお、「OBD 検査コールセンター」は今年度より、土日祝日対応がスタートしている。

## 特定 DTC 照会アプリ 利用者登録は必須

OBD 検査のプレ運用に参画するにあたっては大きく分けて3つのフェーズがある。OBD 検査システムへの事業場登録 (クライアント証明書のインストール)、いわゆる ID 登録と初回ログイン、そして初回アプリ使用である。ID 登録は5月27日現在、全国平均で85%の指定整備工場が登録し、初回ログイン

も78%が行っている。ところが、特定DTC照会アプリの使用率は5月27日時点で全国平均で24%にとどまっている。OBD 検査のプレ運用がスタートして半年以上経過したにもかかわらず、指定整備工場の4軒に1軒しか、プレ運用を体験していないことになる。期間は残すところ、あと約3ヵ月なのだ。

「本格運用が始まってから、練習する」と考えている整備事業者の方がもしかするといえるかもしれないが、本格運用以降は、もう練習はできないのである。その時はもう全てが本番なのだ。アプリ使用率が伸び悩んでいる背景には、特定DTC照会アプリをインストールして一息ついている事業者が多くいるのだろうと推測する。しかしながら、ダウンロードで安心してはいけぬ。

DTC 照会アプリのダウンロード後の作業として 利用者新規登録 (工員登録) が必要であるが、実はこの作業が抜け落ちている事業者はかなりの数に上ると見られている。操作者登録とはアプリを使用する工員の登録だ。この登録作業を行わない限り、アプリは動作しないため、工員登録は重要な作業となる。登録を行うにあたっては利用管理者システムを用い、特定DTC照会アプリ利用者情報から実施する (右上画像)。その後、利用者新規登録をクリックし、工員登録を実施。利用規約に同意して、「利用開始」をクリックして、



工員登録は利用者管理システムから実施  
出典：「OBD 検査ポータル」



特定DTC照会アプリ利用者情報から、利用者新規登録 (円内) をクリックし、登録を行う  
出典：「OBD 検査ポータル」

本当の意味でのアプリダウンロードが終了する。これを行わない限り、アプリは動作しないのである。

一方、アプリの使用に至ってはいるものの検査モードのみの使用にとどまっている事業者が存在する可能性も指摘されている。

ご承知のように、検査用スキャンツールには実際の検査を実施する「OBD 検査」と受入検査などの際に使用する「OBD 確認」の2つのモードが存在する。プレ運用において「OBD 検査」と「OBD 確認」の両方を行わない限り、合否判定には至らず、初回アプリ使用済みとはならない。

アプリの使用をめぐる以上は以上の点を理解しつつ、しっかりと準備をしていきたい。

# OBD 検査プレ運用の有効活用で 本格開始後の車検業務運用体制を構築

ツカサ工業（長野県大町市）



佐藤憲司社長

## OBD 検査を加えた 車検業務の流れ

乗用車から大型、特殊車両まで、幅広い車両の車検・整備に対応するツカサ工業（佐藤憲司社長）。車検台数は年間約1,000台で、その内の約7割を大型車両が占めている。

OBD 検査へ向けた準備は早くから開始しており、昨年4月に事業場ID登録を申請し、5～6月にはIDを取得した。プレ運用には同年10月の開始初日から参加し、約20台に対してOBD 検査を実施。おおよその流れを確認した後、プレ運用への参加を一旦停止している。今年5月に入り、OBD 検査開始まで半年を切ったことから、実際の車検業務を見越した検証を目的として再度プレテストへ参加。現在は車検対象車両のうち、OBD ポートが搭載されている全車両に対してOBD 検査を実施している。

同社は検査用スキャンツールを5台保有しており、そのうち2台が検査専

用モデル、残り3台が整備用との兼用モデルである。検査ラインには専用モデル1台と兼用モデル1台を常備しており、もし1台がエラーを起こしても車検業務が滞ることがない体制を構築した。

プレ運用においては、受け入れ検査時に整備用スキャンツールで故障コードの有無を確認し、故障コードが出た場合は、特定DTC照会アプリで出力コードが特定DTCか否かを確認する運用ルールを定めている。「故障コードが出力された場合は、それが特定DTCではなくても解消されるまで整備する必要があるが、特定DTCが出力された場合の運用を確認することを目的として、切り分けを行っている。なお、プレ運用において特定DTCが出力されたケースは、まだ発生していない」（佐藤社長）。

車検業務では、検査ライン上に配置してある車検機器の順番に従って、同一性の確認、灯火類、ブレーキ、スピードメーターの検査をした後に、OBD 検査を実施。その後、排ガス、下回

り、ヘッドライト、サイドスリップの検査を行う手順としている。なお、OBD 検査をその順序に配置した理由は、「検査ラインに常備するスキャンツールを置く作業台の設置スペースの都合」とのこと。車検業務の工程のどこにOBD 検査を配置するかは、各工場の環境に応じて検討する必要があるだろう。

また、OBD 検査システムではユーザーに向けた検査結果報告書を作成することができる。この報告書は特定DTC照会アプリからも作成・保存が可能だが、同アプリは一度開くと画面全体を占有し、縮小することができないため、同一端末上に保存した報告書PDFを確認するためには、一度アプリからログアウトする必要がある。同様の報告書はOBD 検査結果参照システムからも出力が可能のため、同社ではOBD 検査時にアプリから端末へ保存するのではなく、検査後に事務所のPCからOBD 検査結果参照システムを通じて報告書を出力する運用方法を採用している。



工場外観



検査ライン



検査ラインには、専用と兼用1台ずつの検査用スキャンツールを常設

## 特定DTC検出を見越した整備 対応能力の強化

特定DTCが検出された場合、ADASなどの電子制御装置にかかわる整備作業では、メーカー純正のスキャンツールが必要となる可能性があると考え、同社は主要大型車3メーカーの純正機を所有しており、残り1社の純正機も注文済みである。また、電子制御装置に関しては、原因が特定できても自社で整備・修理に対応することが困難となる可能性を加味して「近隣ディーラーとの関係性も重要」だと認識している。

車検整備においては基本的にすべての作業を自社内で完結させることが求められているが、特定整備認証制度の開始により、電子制御装置整備については一部作業を外注することが認められている。「今後も自社単独で車検整備を完結させる方針ではあるが、万が一に備えてどのような外注方法が認め

られているのか、しっかりと理解しておく必要がある」。

## OBID 検査の開始に向けて、業界 全体で準備を進めることが重要

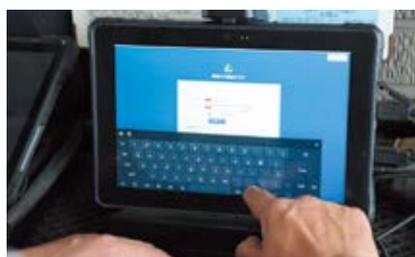
業界内でOBIDプレ運用への参加率が伸び悩んでいる理由については、「OBID検査に向けたシステム環境の構築が煩雑なことが一因」と考えている。また、「OBID検査開始当初は対象車両の多くがディーラーに入庫し、専門の指定工場に対応する件数は少ないという見方もあるのではないかと」考察している。

OBID検査に対応する環境を構築するためには、整備工場に一定のITスキルが求められる。同社ではこれまで佐藤社長が率先して、社内IT環境の構築を推進してきた。一方、経営者として外出する機会が増えたこともあり、4年ほど前にITスキルの高い人材を新たに採用。現在は同スタッフを中心としたICT事業部を立ち上げており、社内IT

環境の整備とともに、顧客からのWebサイト制作依頼にも対応している。

佐藤社長は、国土交通省が開催するOBID検査準備会合に1回目からオブザーバーとして出席しており、制度に関する最新情報を収集するとともに、プレテストに参加した現場の声を発信してきた。「私自身は工業高校から自動車整備専門学校へ入学し、卒業後すぐに当社へ入社しており、特筆してIT関連の勉強をしてきたわけではない。しかし、自動車が変わる中で整備工場も変わる必要があると認識し、指定工場として車検業務に対応し続けるため、“やるしかない”という思いでOBID検査への準備を進めてきた」と、プレ運用へ積極的に参加し続ける背景には、業界環境の急激な変化に対する危機意識があると言う。OBID検査開始が間近に迫る中、業界全体としてプレ運用期間を有効活用することが重要となるだろう。

## OBID 検査の流れ



1

VCIと接続するタブレット端末からDTC照会アプリにログインし、QRコードリーダーを利用して車両情報を入力



2

OBIDポートにVCIを接続。今回使用する検査用スキャンツールは、無線(Bluetooth)接続が可能な兼用タイプ



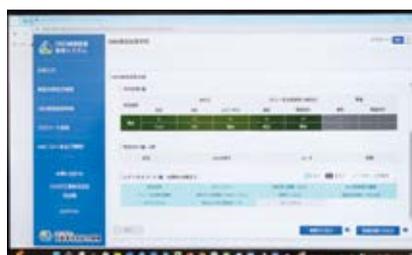
3

OBID 検査完了



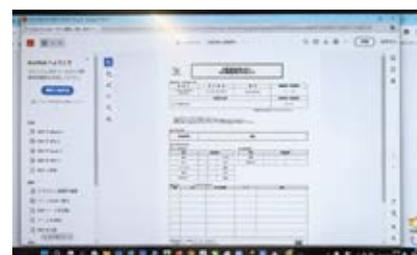
4

今回テストした車両はOBID検査対象車両ではないため、通信などが不成立となり、検査結果は「不適合」となった



5

別端末から接続した、OBID検査結果参照システムの画面。同システムから過去の検査結果を表示し、ユーザー向けのOBID検査結果報告書出力することが可能。なお参照している検査結果は、前半でOBID検査を実演した車両とは別のもの



## 整備機器全般

 9.5sq.ラチェットハンドル

### 「BR390」

90枚ギアの採用で従来の36枚ギアではラチェットが振れなかった作業環境でも、余裕をもってラチェットを振ることができ、作業効率を向上させるラチェットハンドル。ソケットを確実に保持するユニオン機構と、力が伝わりやすく切り替えやすいレバーを採用。



**京都機械工具** TEL 0774-46-4159  
京都府久世郡久御山町佐山新開地128 <https://ktc.co.jp/>

## 整備機器全般

 エアーニッパー アドバンスシリーズ

### 「GT-NR30A」「GT-NS20A」 「GT-NS30A」「P-30A」

外形寸法はそのままに切断能力を高めたエアーニッパー。内部構造を見直し、ピストンや内部径を新たに設計し、20タイプで約20%、30タイプで約50%パワーアップ。寸法そのままなので従来機種種のブレードが使用可能。加圧力を高める専用の増圧ユニットを取り付けることで、さらに約20%能力がアップする。



**ベッセル** TEL 06-6976-7771  
大阪府大阪市東成区深江北2丁目17番25号 <https://www.vessel.co.jp/>

## 整備機器全般

 Xリンク式ドライブオンリフト

### 「X-230」シリーズ

能力3.2トンのXリンク式ドライブオンリフト。自動車をドライブオンで乗り込み、クイックにリフトアップが可能。オイル交換や下回り点検などのクイック整備といった使用目的にマッチした最適な1台を、24モデルの豊富なラインアップから選択できる。



**バンザイ** TEL 03-3769-6880  
東京都港区芝2-31-19 <https://www.banzai.co.jp>

## システム

 車検ネット予約管理サービス

### 「totoco」

入庫管理とネット予約を一元管理できるクラウドサービス「totoco」に新機能が追加。Web予約の予約完了画面に、バナーやQRコード、任意のメッセージを表示できるようになった。この機能の実装により、各種フォームへの案内やLINE友だち追加等、顧客に対してアプローチを行うことが可能に。



**ヤマウチ** TEL 087-867-6868  
香川県高松市田村397 <https://totoco.biz/>



## 整備機器全般

## ホットエアプラスチック溶接ステーション

## 「6180 100V Mini-Fuzer」

ホットエア溶接機とエアレス溶接機を搭載した、ポリバンス社のプラスチック補修用溶接機。

ホットエア溶接機は溶接ロッドを使用した強度の高い溶接が可能で、トーチ先端が細いため細かい作業にも適している。エアレス溶接機は、基材への補強ワイヤメッシュの埋め込み、熱硬化性ポリウレタン素材の修理などに対応。圧縮エアとの接続は不要なため、持ち運びにも便利。標準付属品は溶接ロッド（10種類）、強化ワイヤメッシュ。

定格電圧：  
100V 50/60Hz

本体寸法：  
310×110×360mm  
(幅×高さ×奥行)



ティークラフト ポリバンス事業部 TEL 0564-28-5319  
愛知県岡崎市大樹寺2-17-3 FAX 0564-28-5399

## 整備機器全般

## ポリッシャー スターターキット

## 「ERO600 G2キット」

シャインメイトのダブルアクションポリッシャー ERO600 G2と2種類のバフ、コンパウンドをセットにしたスターターキット。ERO600 G2のスペックは、ベルクロパッド径：125mm、使用可能バフ：φ130～150mm、オービット径：9mm、無負荷回転数：2,500～6,500回/分、重量：2.1kg。標準付属品は、傷取り用粗目ウレタンバフT80、仕上げ用細目ウレタンバフT40、ワンステップ・コンパウンドV82（500mℓ）がそれぞれ1個ずつ。



テクノツールズ TEL 042-569-1502  
東京都武蔵村山市中原1-30-10 FAX 042-569-1572

## 整備機器全般

## ビットラチェットハンドル

マガジン付  
首振ビットラチェットセット

ヘッド部が180°首振り可能なビットラチェットハンドルと6種類のビット（全長25mm）がセットとなった。ハンドルはロック機構を採用し、首振り角度を固定しながら作業ができる。また、ビットをハンドルのグリップ内に収納することでコンパクトに持ち運べる仕様。



TONE 営業業務部 TEL 0721-56-1850  
大阪府河内長野市寿町6-25 <https://www.tonetool.co.jp/>

## 油脂類、ワックスなど

## コーティング剤

## 「リザードスキン」

トラックの荷台や工事車両、商用車、オフロード車を、台風やひょうなどの悪天候、融雪剤、水、油から保護する2液型ポリウレタンコーティング剤。密着性が高く様々な素材に使用可能で、耐紫外線性や耐候性、耐衝撃性、耐水性などに優れる。また、消音・騒音低減効果も見込める。ラインアップはブラックと着色可能なカラー、硬化剤の3種類。カラーはトップコートまたはベースコートを10～15%追加することで任意の色を作り出せる。



丸徳商会 TEL 048-571-3135  
埼玉県深谷市国済寺500-3 <https://marutoku-shokai.co.jp/>

# 情報

## BOX

information box

### 機工協 通常総会を開催



日本自動車機械工具協会（柳田昌宏会長）は6月11日、ホテルグランドアーク半蔵門（東京都千代田区）で第63回通常総会を開催した。総会に先駆けて永年勤続表彰が行われ、20年以上勤続者13人、10年以上勤続者46人のうち11人が出席し、柳田会長より表彰を受けた。総会では2023年度事業・決算報告、2024年度事業計画・収支予算などが審議され、すべて可決承認された。また今期は役員改選期に当たり、退任した濱崎弘路・アルティア取締役会長に代わって、浜本雅夫・アルティア代表取締役社長が就任した他はすべての理事が再任。会長（柳田昌宏氏）、副会長（斎藤智義氏）、専務理事（小田曜作氏）も前期同様の体制となった。

### 中村オートパーツ 機械工具フェア2024を開催



中村オートパーツは5月25・26日の2日間、川越水上公園（埼玉県川越市）で、恒例の「機械工具フェア2024」を開催した。

31回目の今回、自動車部品・用品、整備用機械工具、整備用システムなどを取り扱っている100社が出展し、2日間で960社2,340人が来場した。60周年特別企画「大特価コーナー」を設け、60万円のリフト、エアコンプレッサーなどを用意。さらに「特別セミナー」では10月から始まるOBD車検の実務内容や整備業界におけるコンプライアンスのほか、本格運用となった電子帳簿保存法について、セミナーも開催するなど、大盛況のフェアとなった。

### 自機工 通常総会を開催



日本自動車機械器具工業会（山田勝己理事長）は5月28日、機械振興会館（東京都港区）で通常総会を開催した。

総会では、2023年度事業・決算

報告、2024年度事業計画・収支予算などが審議され、すべて可決承認された。また、今期は役員改選期に当たり、理事19人、監事2人を選任。理事長には山田勝己氏（三栄工業社長）、副理事長には丸山将一氏（エムケー精工社長）及び三木健太郎氏（三協リール社長）、専務理事には坪田一郎氏がそれぞれ再任された。さらに、総会終了後、正会員企業の従業員を対象に永年勤続優良従業員表彰式が行われ、5社9人が表彰を受けた。

### MSC 定時総会・研究会を開催



MSC感動夢工場（山崎太会長）は6月19日、バンザイ本社（東京都港区）で第3回定時総会ならびに第4回研究会を開催した。

2023年度事業報告ならびに決算及び監査報告、2024年度事業計画ならびに収支予算が審議され、すべて可決・承認された。今期は役員改選期に当たり、新会長に小川慶一氏（ピットワンOgawa）、副会長には平田弘行氏（平田自動車工業）が就任。同じく新監事として三平英司氏（三平商会）、若杉利二氏（富田オートサービス）が、前副会長の高間専逸氏は顧問・相談役に就任した。

また、研究会では日刊自動車新聞社の前社長 高橋賢治氏が「整備業界の行方～自動車産業の大変革がもたらすもの～」と題した講演を行った。

## ロータストラックネット 定時総会を開催



ロータストラックネット（福島勇人代表幹事）は6月4日、東京マリオットホテル（東京都港区）で、第21回定時総会を開催した。2023年度事業報告ならびに決算報告、監査報告に続いて、2024年度事業計画並びに予算案、会費値上げについて審議が行われ、いずれも可決承認された。来賓として、国土交通省 物流・自動車局 自動車整備課の多田善隆課長、全日本ロータス同友会の小川晃一会長が挨拶。また第2部では、ナカニシ自動車産業リサーチの中西孝樹代表による基調講演が開かれた。

## 全日本ロータス同友会 定期総会を開催



全日本ロータス同友会（小川晃一会長）は6月13日、新横浜プリンスホテル（神奈川県横浜市）で第50回定期総会（理事総会）を開催した。

2023年度事業報告ならびに2024年度事業計画、各部門ごとの2023年度の活動報告ならびに2024年度組織基本方針の他、組織創立50周

年記念事業について審議され、すべて可決・承認された。後半の年間表彰式では、各キャンペーンの表彰に続いて、同友会事業表彰の最高峰である最優績支部賞が表彰され、千葉支部がその栄冠に輝いた。

## 全軽自協 通常総会を開催



全国軽自動車協会連合会（赤間俊一会長）は6月17日、ホテルニューオータニ（東京都港区）で第59回通常総会を開催した。

議事は第1号議案として理事の選任について、第2号議案として2023年度決算書の承認の件が審議され、いずれも可決承認された。

理事の選任は理事の退任に伴うもので、三菱自動車販売協会推薦で大平容祿氏（三菱自動車販売協会 副会長）、北海道ブロック推薦で佐々木雅樹氏（札幌地区軽自動車協会 会長）、関東ブロック推薦で鈴木英樹氏（栃木県軽自動車協会 会長）が就任。

## 日整連 整商連開催



日本自動車整備振興会連合会及び

日本自動車整備商工組合連合会（竹林武一会長）は6月21日、泰一ホテル東京（東京都港区）で、第116回定時総会ならびに第99回通常総会を開催した。

両総会に先立ち、職員の永年勤続表彰が行われた後、2023年度事業報告ならびに決算報告、任期満了に伴う役員改選が審議され、すべて可決承認された。新会長には喜谷辰夫氏（栃木県自動車整備振興会・整備商工組合 会長・理事長）、副会長には城谷忠氏（京都府自動車整備振興会・整備商工組合 会長・理事長）、専務理事には島雅之氏がそれぞれ就任した。

## 全部協 通常総代会を開催



全日本自動車部品卸商共同組合（森川等理事長）は6月19日、アートホテル日暮里ラングウッド（東京都台東区）で第11回通常総代会を開催した。

2023年度事業報告及び決算報告、2024年度事業計画及び収支予算案、組合費の賦課及び徴収方法、役員報酬、任期満了に伴う役員選任について審議され、すべて可決承認された。理事長・副理事長の顔ぶれに変わりはなく、新専務理事に荒井浩氏（前専務理事）、新理事として黒田太郎氏（斐太自動車部品）、竹之下英樹氏（竹之下部品紹介）がそれぞれ就任した。

これからの整備の必需品

ADAS

OBD車検

# エーミングツールキット

全国産車に対応 (トラック対応  
輸入車は一部対応)

全項目エーミング可能



※エーミングターゲットはオプション販売です。

エイニーズガレージのエーミングツールなら  
**アフターフォロー万全**  
導入に不安な方もご安心ください!

簡単!  
正確!

钣金塗装業で培ってきた知識と経験を活かし、当エーミングツールを開発しました。効率性・利便性・作業性の高さを実現し、計測から設置までより簡単・正確に作業できます。

導入後も  
安心!

『見えない「安心」を見る「安全」に』を理念とする弊社は、月間100台以上のエーミング作業を行う実績を持ちます。導入前は全国の現場にお伺いし、ツールの説明や作業場所・作業体制を確認します。アフターフォローでは不明点の解決をはじめ、エーミングセットアップマニュアルの提供や不具合情報の共有など、無料でご利用できますので導入後もご安心ください。

低価格!

自社開発製品かつ直販のため、導入しやすい低価格を実現しました。導入の懸念要素である初期費用を抑えられます。お見積もりはお気軽にお問い合わせください。

- カメラエーミング・レーザーレーダーエーミング・ミリ波エーミング・BSM(ブラインドスポットモニター)エーミング・360°オールアラウンドビューカメラエーミング等の作業に対応するエーミングツールです。
- カメラエーミングとミリ波エーミングのセッティングポイントが同時に測定できるため、3点ポイントの計測が不要です。
- ホンダ車や日産車など前輪中心からのセッティングも簡単にできます。
- 車両中心線からのオフセットセッティングや、BSM(ブラインドスポットモニター)エーミングの際のセッティングポイント計測・360°オールアラウンドビューエーミングのセッティングポイント計測にも対応しております。

ADASエーミングツールBasic Kit ANG-1001 ※エーミングターゲットはオプション販売です。

[キット内容]メインツール/サブツール/車両芯出しクロスレーザー用アタッチメント/カメラエーミング用アタッチメント/ミリ波エーミング用リフレクター/高輝度グリーンクロスレーザーユニット(BOSCH製)メインツール用/高輝度グリーンクロスレーザーユニット(HUPER製)サブツール用/アルミジョー1.5m×4本(接続可能で最大6mまで対応可能)/基準点マーカ用プレート 大×2枚 小×1枚・下げ振り  
●カメラエーミングに特化した自動車ガラス店向けのツールキットも販売しております。



うちでもエーミングできる? エラーが消えない! 工賃の設定はどうすればいい?

商品について知りたい方、導入をご検討の方は電話・メールにてお問い合わせください。

お見積もり

カタログ請求

☎0587-81-6567

✉ info@annys-garage.com

全国出張デモ

ご質問・ご相談

電話受付時間 9:00~20:00 (日・祝日除く)

商品の詳細は ▶ **エイニーズガレージ**

# 全国各地で躍進する **イチフェイス**

エイニーズガレージ社製「ADASエーミングツール BASIC kit ANG-1001」の導入ユーザーで組織されるイチフェイス。藤本明治社長が掲げる安心・安全な自動車整備を追求し、信用と実績を積み上げていく理念の下、そのノウハウを共有し合い、全国各地で躍進するメンバーを紹介する。

## イチフェイスメンバーのご紹介

### 東栄澤谷オートサービス

北海道浦河郡浦河町東栄160

工場長	米倉肇
創業	1952年
スタッフ数	9人
主な事業内容	車検・整備 钣金塗装
エイミング 月間作業台数	20台



米倉肇工場長

#### — エイミングツール導入のきっかけは？

地域柄、ディーラーに車両を持ち込むのに片道2時間かかり、特定整備制度の開始とともにエイミングの内製化を検討。塗料販売店からツールの紹介を受け、藤本社長にデモに来ていただいて導入を決めた。

#### — 導入して良かった点は？

これまで下げ振りと水系を用いたアナログな手法で作業していたが、エイミングツール導入後は作業時間が大幅に短縮された。

#### — 今後の取り組みについて

地域に钣金塗装工場が少なく、自社で钣金塗装とエイミングができるのは非常に大きな強み。それを活かし、顧客からの信頼の獲得と入庫台数の拡大を図っていきたい。



钣金塗装+エイミングで地域の足を支える

### 安全ガラス広島

広島県広島市西区庚午北2-1-1

代表者	中川信樹
創業	1980年
スタッフ数	22人
主な事業内容	自動車ガラス 全般
エイミング 月間作業台数	10台



中川信樹社長

#### — エイミングツール導入のきっかけは？

JAGU（日本自動車ガラス販売施工事業協同組合）を通じて、藤本社長を紹介してもらった。分かりやすい作業手順による作業効率の良さと、エイミングの最新情報が手に入る環境に魅力を感じ導入を決めた。

#### — 導入して良かった点は？

分かりやすいオリジナル資料を活用することで、エイミング作業前のセッティング時間を大幅に短縮。また、新人など未経験者が対応しても間違いが起りにくい。

#### — 今後の取り組みについて

エイミングの入庫を増やししながら、必要に応じて対応可能なカーメーカーを増やし、より多くの顧客に納得と安心感を持ってもらえるサービスを提供したい。



限られた作業スペースでも素早いエイミングが可能

## 最新 検査用スキャンツール

開始まで3ヵ月を切った  
OBD検査。何はなくとも  
始まらないのが検査用ス  
キャンツールだ。ここでは  
最新の検査用スキャンツ  
ールを紹介する。



### 整備 検査兼用のタブレット型ツール

## Windowsタブレット型 整備・OBD検査対応スキャンツール「SSS T3」

アルティア » [https:// altia.co.jp](https://altia.co.jp)

WindowsタブレットとVCIがセットになった本製品は、Bluetooth（ワイヤレス）接続によるOBD検査が可能。タブレットにはNFCとカメラを内蔵し、電子車検証はNFCにかざすだけで、従来の車検証は、カメラで2次元バーコードを読み取ることで、「特定DTC照会アプリ」に車両情報が自動で入力される。手入力が削減され、効率の良いOBD検査が可能となる。

また、次世代車載通信プロトコルDoIP（ISO13400）にも対応。整備

用としては、国産車、大型バス、トラック、輸入車全23メーカーの故障診断・故障コードの読み取り消去、全自己診断に対応。OBD検査不適合時に同端末で不適合内容の把握・対処がスピーディーに実施できることが魅力だ。

さらに、EV・HVなどのメインバッテリー診断やEDR（事故記録装置）の読み取り機能（※一部対応していない車種・車両がある）を新搭載。使いやすくなった新モデルで診断整備の

さらなる利便性向上に貢献する。

車両ソフトウェアのアップデートが3年間、車両修理ホットラインが1年間無料で付帯するのもユーザーにはうれしいポイントだ。



### 専用スキャンツールにタブレットをセット

## OBD検査専用スキャンツール「スマートOBD」

安全自動車 » <https://www.anzen.co.jp>

OBD検査に特化した専用スキャンツール。【型式試験番号 JASEA-KS-11】のVCI（SDV200）とWindows 11搭載のタブレット（SDWT）のみのシンプルなセットで、特定DTC紹介アプリを使っでのOBD検査良否判定が可能。

OBD検査専用とすることで、整備用スキャンツールとの使い分けができるため、効率的な点検・整備とリーズナブルな価格を実現した。

セットに同梱されている Windows

タブレットに特定DTC照会アプリをインストール後、入力フォームに情報を登録※1。付属のVCIで車両と通信してOBD検査を行える※2。

VCIとタブレットはそれぞれ単品購入も可能。データ処理にノートPCを利用したい方向けに、ノートPCとスキャンツールを収納できるPCスキャンツールカートも別売りで用意している。

※1 情報登録時のQRコード入力には、別途車検証読み取りツールの用意、または手動でのコード入力が必要

※2 Wi-Fi環境が必要



## OBD検査に特化した専用スキャンツール

### OBD検査専用スキャンツール「IS-J2534」

イヤサカ » <https://www.iyasaka.co.jp>

整備用スキャンツールとしての機能を搭載せずに、OBD検査に特化した専用スキャンツール。

故障診断などに使用する整備用スキャンツールとは別に、検査ラインにOBD検査専用スキャンツールを常設することで、整備作業と車検業務双方の効率化に寄与する。

なお、OBD検査を行うためには本製品とは別に、インターネットへの接続が可能なPCもしくはタブレット端末（Windows10以上）が必要。車

両に接続した本体と、DTC照会アプリをインストールしたPCもしくはタブレット端末とを専用ケーブルでつなぐことで、OBD検査が可能となる。

対応する通信プロトコルはISO14229、ISO15765、ISO14230、ISO15031-5、SAEJ1979、ISO9141。本体寸法は54×26×105mm、重量は98g。付属品はデバイスドライバー（本体内蔵型/無料）、クイックスタートガイド、専用ケーブル（Micro-B/Type-A）、専用ケース。



## EDR読み取りもOKな兼用ツール

### 整備・検査用スキャンツール「MST-nano2」

バンザイ » <https://www.banzai.co.jp>

1台で整備用と検査用を兼用できるタブレットタイプのスキャンツール。検査用スキャンツールとしては、ISO9141の通信プロトコルはもちろん、今後、国産車への搭載も見込まれるISO13400（DoIP）にも対応している。

また、同じく検査用として使用する場合、VCIとタブレットとの接続は有線・無線（Bluetooth）のいずれにも対応する取り回しの良さを見せる。

一方、整備用スキャンツールとしては、電子制御装置整備が本番を迎える中で快適に使えるよう、ADASキャリブレーション機能を搭載。一部国産車のみとはなるが、EDR情報の読み取りにも対応している。

検査用・整備用共通の特徴として、FAINESの車両情報と連携。音声で操作できる、音声サポート機能も搭載している。



巻頭特集のOBD検査特集でも採り上げたが、例年より一足早くスキャンツール導入補助金の申請受付内容が発表された（→11ページを参照）。

時期から考えてもOBD検査の影響が大きいことは明らかで、どうかすると補助金の対象が検査用スキャンツールに限られるのでは？という噂もあったが、フタを開けてみたらそんなことはなく、整備用・検査用を問わずスキャンツールが対象であると発表された。

それどころか、今回はスキャンツールのみならず、研修費用も補助対象となっており、すでに検査用スキャンツールを導入した事業者にも嬉しい制度となっている。

編集部がつかんだ情報では、まだまだ多数の検査用スキャンツールが続々と登場するらしいことが分かっている一方、今回の補助金は再び「先着順」となっているため、ギリギリまで購入を待ったものの補助金の受付が終わっていたということのないよう、今回の特集をぜひ参考にしてください。



# 型式指定申請における不正行為について 調査結果を発表

## ▶ 国土交通省

国土交通省は、昨年末に発覚したダイハツ工業等の不正事案を踏まえ、型式指定を取得しているカーメーカー等85社に対し、型式指定申請における不正行為の有無等に関する調査・報告を指示していた。

その結果、5月末までにカーメーカー計5社から、型式指定申請における不正行為が行われていたとの報告があったことを6月3日付で発表した。

### 1. 型式指定申請における不正行為の有無等に関する調査報告の結果概要

ダイハツ工業等の不正事案を踏まえ、国交省は、型式指定を取得している他のカーメーカー、装置メーカー等85社に対し、型式指定申請における不正行為の有無等に関する調査・報告を指示したところ、5月末時点の報告結果は以下の通り。

調査完了：68社

不正行為なし：64社

不正行為あり：4社

(マツダ、ヤマハ発動機、本田技研工業、スズキ)

調査継続中：17社

現時点で判明した不正行為なし：16社  
現時点で判明した不正行為あり：1社  
(トヨタ自動車)

## 2. 報告のあった不正行為の内容

### (1) トヨタ自動車<sup>※1</sup>

- ・ 現行生産車3車種について、歩行者保護試験における虚偽データの提出等
- ・ 過去生産車4車種について、衝突試験における試験車両の不正加工等

### (2) マツダ

- ・ 現行生産車2車種について、出力試験におけるエンジン制御ソフトの書き換え
- ・ 過去生産車3車種について、衝突試験における試験車両の不正加工

### (3) ヤマハ発動機

- ・ 現行生産車1車種について、騒音試験における不適正な試験条件での実施
- ・ 過去生産車2車種について、警音器試験における試験成績書の虚偽記載

### (4) 本田技研工業

- ・ 過去生産車22車種について、騒音試験における試験成績書の虚偽記載等

### (5) スズキ

- ・ 過去生産車1車種について、制動装置試験における試験成績書の虚偽記載

## 3. 国交省の対応

### (1) 不正行為の報告があった5社に対する指示

- ・ 国土交通省が基準適合性を確認するまで、不正行為のあった車種の出荷を停止すること<sup>※2</sup>
- ・ 最終的な調査結果を速やかに提出すること<sup>※3</sup>
- ・ ユーザー等へのていねいな説明や対応に努めること

### (2) 今後の対応

- ・ 不正行為の報告があった5社に立入検査を行い、不正行為の事実関係等の確認を行う
- ・ 国土交通省及び自動車技術総合機構において、不正行為のあった車種の基準適合性を速やかに確認する
- ・ 立入検査及び基準適合性の確認結果を踏まえ、道路運送車両法に基づき厳正に対処する

※1 調査継続中のため、現時点で判明している不正行為のみ記載

※2 現行生産車について不正行為の報告があった3社（トヨタ自動車、マツダ、ヤマハ発動機）に対する指示

※3 調査継続中の1社（トヨタ自動車）に対する指示

会社名	問い合わせ先	電話番号	対応時間帯
トヨタ自動車	お客様相談センター	0800-700-7700	9:00～18:00
	レクサスインフォメーションデスク	0800-500-5577	9:00～18:00
	トヨタ型式指定申請対応窓口	0120-678-203	9:00～18:00
マツダ	マツダコールセンター	0120-386-919	平日:9:00～17:00 土日祝:9:00～12:00、13:00～17:00
ヤマハ発動機	カスタマーコミュニケーションセンター	0120-090-819	9:00～12:00、13:00～17:00
本田技研工業	Honda お客様相談センター	0120-112010	9:00～12:00、13:00～17:00
スズキ	お客様相談室	0120-402-253	9:00～12:00、13:00～17:00

## 第7回 サービス技能コンクールを開催

### ▶安全自動車

安全自動車（中谷宗平社長）は6月6・7日、同社・沼津センター（静岡県沼津市）で第7回安全自動車サービス技能コンクールを開催した。

同コンクールは、同社の全国各地のサービスエンジニアを対象に、サービス技術と知識を競うもので、技術力向上と社内の士気高揚を図るとともに、顧客満足度のさらなる向上とその成果を披露する場として開催されるもの。コロナ禍による開催延期により6年ぶりに行われた今回は、札幌、仙台、関東、東京、名古屋、大阪、福岡の各支店と、グループ会社である松本安全から選ばれた1組3人の8チームが日ごろの技術を競い合った。

個人競技では学科競技+実技競技の合計点を競う。学科競技は業界情報や法規制のほか、車検機器や洗浄機などの整備機器基礎知識や機器構造などの筆記試験、実技競技はヘッドライトテスター及び温水洗浄機の点検、故障診断、修理を実施。団体競技はチームで挨拶・問診からリンク式リフトの組立・修理、点検、作業報告までを実施した。

中谷宗平社長は開会式の挨拶で、「6年ぶりの開催となった技能コンクールは、参加者のほとんどが初参加となるが、全員で目の前の問題課題に真剣に取り組んでほしい。そして、会社としての共通の価値観であるチームみ



んなで問題を解決することを意識して取り組んでもらいたい」と参加者を鼓舞した。

個人総合と団体競技の優勝選手・チームは次の通り（敬称略）。

個人総合＝稲垣篤季（名古屋支店）、団体競技＝名古屋支店・稲垣篤季、川口恭平、兼田拓実（カネセイエンジニア）。

## OBD 検査社内向けセミナーを展開 全社体制でお客様をサポート

### ▶サンコー

自動車整備機械工具商社、サンコー（永瀬道晴社長）は、本格運用が迫るOBD検査の社内向けセミナーをスキャンツールメーカー、ツールプラネット（浅野一信社長）と協力して実施してきた。5月8日の横浜営業所を皮切りに全13営業所で実施、6月17日は埼玉営業所（サービス技術部）でセミナーを開催した。

セミナーは前後半の2部で構成され、前半はOBD検査の準備状況に加え、予想される入庫の流れなどを座

学で確認。後半はツールプラネットのスキャンツール「TPM-5」を実際に使用し、OBD検査の実務を司るDTC照会アプリを用いてプレ運用を体験した。参加する社員がスキャンツールを実際に使用し、体験することでアプリの操作を習得することが目的であり、今後加速する整備事業者のOBD検査に向けた準備活動に対し、万全のサポートで臨む態勢を整えた。

同社の遠藤利哉取締役部長は「スキャンツールは整備用と検査用をそれ



ぞれ設備するのが整備工場にとって最適な選択であり、そうした状況を整えられるよう、スキャンツール補助金も視野に入れながらスキャンツールのマッチングや準備を全力でサポートしたい」と語った。

ツールプラネットは今夏に2機の検査用スキャンツールの発売を予定しており、様々なニーズに対応できるよう、ラインアップを拡充する。

好評発売中!!

# スキャンツールの 基礎知識

スキャンツールでできること  
空燃比制御信号を使用した  
エンジン診断方法  
作業サポート機能で作業を楽に  
カスタマイズ機能で愛車を顧客の好みに

# スキャン ツールとは

故障診断機能を活用した  
トラブルシューティング

# 故障診断 機能を活用する



## 『スキャンツール活用講座』

山岡丈夫 著 B5判/168ページ/フルカラー 定価3,630円 (税込・送料込)

2017年からBSRで連載している

「先進技術の知識と整備」に

新しい項目を書き下して1冊にまとめました。

# 令和3年施行 新点検基準対応!!

# 実践編

スキャンツール活用

データ表示機能を活用したトラブルシューティング

エアコン整備  
自動ブレーキ車の  
構造作動と車体整備  
ヘッドランプ整備・調整  
フロントバンパー交換後の作業

# 先進技術 対応

エンジン  
の診断  
データ表示  
アクティブ  
テスト  
作業  
サポート

お問い合わせ・ご注文は、お近くの塗料・機械工具販売店  
もしくは弊社までお願い致します。



〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-3-7  
TEL : 06-6227-5661 FAX : 06-6227-5664  
ホームページ <https://www.proto-rios.co.jp/>



## カーメーカー5社で型式認定における不正が発覚 自動車業界のコンプライアンスはどこへ行く？

### BM問題で風当たりが強い中 カーメーカーによる型式認定不正が

昨年末に発覚したダイハツ工業の型式認定不正事案を踏まえて、国土交通省では型式認定申請における不正行為を調査した。その結果、型式認定を取得しているカーメーカー 85社中、5社で不正行為が発覚した（→24ページ）。ダイハツの事案における不正件数もさることながら、「あのダイハツも不正を働いていた」という事実そのものが相当のインパクトで受け止められたように思う。それからさらに約半年経って、さらに5社から不正が発覚したのだから、そのインパクトたるやもはやダイハツのそれも吹き飛ぶというものだ。

こうなってくると、もはや「A社が不正を働いているなら（どうせ）B社もやっているよね？」状態。真っ当にやっているメーカーのほうが少ない＝どうせ全社やってるんでしょ？と見られても致し方ない。

あれ？この感覚、どこかで……。そう、やはり国交省からガイドラインが出されるきっかけとなった、ビッグモーター問題と同じ図式である。あちらも発端はビッグモーターという、中古車業界の中の1系列にしか過ぎなかったものの、いかんせん対象となる店舗が多過ぎたこともあって、「どうせ他の中古車販売店も同じことをやっているんでしょ？」がいつしか、「どうせ自動車を扱っている車屋はみんな同じなんでしょ？」という目で一般消費者から見られるようになってしまった。

ここへ来てようやく、上述のガイドラインが策定されるなど、業界健全化に向けて動き出した矢先に、このカーメーカーによる型式認定不正問題である。国交省の発表によれば、85社中17社は調査継続中とのことなので、

場合によりさらなる不正が表面化する可能性すらある。

仮にそれがなかったとしても、今回5社における不正が発覚したことで、「やはりメーカーを含めて、自動車業界はダメだ」と一緒くたに見られていても不思議ではない。100年に一度の大変革期を迎えているだけに、相当頑張らないと信頼回復への道は遠くなってしまったのではないだろうか。

### 日整連が働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けた好事例&ポイントを作成

まだまだ業界に渦巻く不正の数々、自動車業界のコンプライアンスはどこへ行くのだろうか？と思うが早いか、日整連が「自動車整備士等の働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けた好事例&ポイント」を作成した。

[詳細→](#)

<https://www.jaspa.or.jp/member/hatarakiyasui.html>

国交省がBM問題の調査を受けて策定・公表した「働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けたガイドライン」、これを補完する形の資料となっている。たしかに、同ガイドラインは钣金作業の水増し請求がきっかけとなっただけに、どちらかと言えば車体修理寄りの内容だった。

その意味では分解整備認証工場にとって、同資料は希望の指針と言える。ただし、どんなに良いものでも生かすか殺すかは使い次第。誠実な心意気で、信頼のおける店舗づくりを目指していただきたい。





### 第17回 「間違いだらけの案件管理」

車販の営業にとって、案件管理は極めて重要で、その管理の仕方によって、受注率や受注台数は大きく変わってくる。今回は、「できる営業スタッフ」と、「残念な営業スタッフ」の案件管理に関する「行動」の違いを紹介させていただく。

#### 残念な営業スタッフの案件管理① 案件を記録しない

営業において商談案件を記録することは「当たり前」のことだ。しかし、意外と多くの営業スタッフが商談案件を「記録」せずに、「記憶」している。たとえば、私が支援先の企業に訪問した際、営業スタッフに「今月の案件管理表を見せてほしい」と依頼する。すると営業の方から次のような回答が返ってくることもある。「すみません！ 忙しくて全部入力し切れていないんです……」。そして、顧客カルテを取り出し、商談の内容を思い出そうと、一生懸命「記憶」をたどり、必死に思い出してくださる。しかし、人の記憶には限界がある。古い案件だと、商談内容はもちろん、お客様の顔すら忘れてしまっていることもある。

「できる営業スタッフ」は、そもそも自分の記憶を信用しない。できる営業スタッフは「売れっ子」なので、顧

客の数も、毎月の商談数も、毎月の受注台数も膨大だ。そのため、「できる営業スタッフ」は、すべての案件を、記憶ではなく、必ず「記録」として残す。お客様から得た情報や会話の内容を詳細に記録し、その上でお客様にとって最適な提案を考える。中には、顧客の似顔絵を描いている方もいる。お客様にとっても、担当の営業スタッフが前回の会話の内容を覚えていて、「ちゃんと自分のことを覚えていてくれたんだ！」と喜んでくれる。

まずは、

- ・商談案件はすべて記録に残すべし！
  - ・商談内容は、詳細に記録するべし！
- である。

#### 残念な営業スタッフの案件管理② お客様からの連絡を待っている

商談で、お客様から「少し検討して連絡します」と言われることがある。このような時、多くの営業スタッフが次のように返答する。「承知いたしました！ ご連絡お待ちしております！」。私はいつも疑問に思う。「お客様は何を検討するのだろうか？」「お客様はいつ連絡してくれるのだろうか？」。案件フォローというのは、お客様からのアクションを待つのではなく、「こちらからアクションを起こすこと」を言う。

「できる営業スタッフ」は、決してお客様からの連絡を待たない。即決ができない場合は、自らが次に連絡するタイミングを、必ずお客様と「事前に合意」している。ポイントは、商談時の商談の終わらせ方にある。お客様から「一度検討したい」と言われた場合、できる営業スタッフは、次のように対応する。「ちなみに、現在お車のご購入に際して、ご検討される点はこういったことでしょうか？」「その点が解決した場合はご購入ということでもよろしいでしょうか？」「最終的にいつごろご判断できそうですか？」「それでは、私も解決できる方法を一度考えてご提案をさせていただきますので、〇月〇日の〇時ごろに、私からお電話をさせていただいてもよろしいでしょうか？」。

ここでのポイントは、

- ・お客様が何を検討し、いつ結論を出すのかを把握すべし！
- ・こちらから連絡する日時と理由を事前に合意すべし！

である。

ご紹介させていただいた2つのポイント、商談の案件管理にぜひお試しいただきたい。



#### 筆者プロフィール

株式会社チームエル 取締役CMO。2006年に愛車広場カーリンクのチェーン展開開始と同時に、カーリンク基礎研修の開発に着手、その後も直営店の出張査定センターのマネジメントやディーラーコンサルティングなど、幅広く様々な仕事を経験、2014年からはCaSSの会員制度を立ち上げ、会員向けのサービスや企画を開発。

現役マネージャーいづみの

# 細うで繁盛記

本連載は経営陣と現場スタッフの間で葛藤するマネージャー、工場長、次期経営者に、現役マネージャーが贈る考え方のヒントです。



## 第5回 生産性向上の胆

みなさまこんにちは！ヤマウチの人見です。今月号は「生産性向上の胆！生産性向上のポイントとは？」でございます。

「生産性向上」。漢字で書くと、たったの5文字です。小学生時代に習うカンタンな文字で構成されたこの言葉ですが、まあ奥が深いこと深いこと……。

ラチェットモンキーでは、新しい設備を入れたり、システムを刷新するなど、お金をかけて取り組むことを「設備改善」と表現しています。老朽化したリフトと最新型のリフトの昇降時間を考えていただければ、メカさんが受ける恩恵のインパクトがよく分かると思います。

しかしこれって残念ながら思うような成果を得られないこともあるんです。胸に手を当てて考えてみてください。契約したダケで動いていないシステム、良かれと思って導入したのに誰も使わない機器。導入した時のスタッフの顔、成果報告を聞く上席者の顔。「うへえ、コレ社長には絶対に言えねえよな……」、こんな失敗の1つや2つ、あるではありませんか？もう時効です。ホントのこと言いなはれ、吐いてすっきりしなはれ（笑）。

私は整備工場に勤めて30年選手ですから、言えない失敗なんてもんは掃いて

捨てるほどあるわけですが、この失敗ってヤツがラチェットモンキーの責任者となった今、「何でもかんでも設備改善には飛びつきまへん！」という人見サンを形成することとなりました。ようはケチンボってわけです（笑）。

何かしら問題点を見つけますと、「なぜこんなことになってんの？」と問題定義をし、その課題を解決するために「なぜ」を5回繰り返します。そして真因をあぶり出し、それを殲滅させるために、無料もしくは少額で施せる工夫をしていきます。この手法は、設備改善以上の恩恵を受けることもあります。事例の1つを書きますので、ぜひお試しください。

**課題：**店長が昼休憩をまともに取れない！  
なぜ？

- ・いつも業務に追われてるから
- ・突発的な業務が同時に発生するから
- ・お客様のご都合を優先するから
- ・他社に客を流出させたくないから
- ・会社の業績を伸長させたいから

**真因：**店長が昼休憩をまともに取れないのは会社の業績を伸長させたいからだ！

**対策：**店長の休憩を確保しても、会社の業績が伸長できる仕組みを作ろう！

こんな感じです。この工程を踏まなければ「店長に昼休憩を取らせる！」という思考から抜けられませんよね？結果、「お昼の休憩時間はお客様を受け付けない」や「ケータイの電話を切る」などという工夫止まりとなり、会社の業績を伸ばしたい店長は罪悪感にさいなまれ、「もうええ！昼休憩なんていらん！」となるわけです。こんな悲劇以外なんも生み出しませんやんか……。

この問題ですが、私たちは業務のDX化をお金を極力かけずにやりました（きっとみなさまココが知りたいのしょうけれど文字数の都合があるのでお許しください！）。そしてtotoco（とっこ：ウチで販売してるクラウド型予約管理ツール）を生み出しWeb予約を導入しました。今日では、店長が小間使いのように走り回るなんてことはなく、心置きなくしっかり休憩を取れています。

ゴールを決めて工夫を積み重ねていく。SDGsの「バックキャスト」と考え方が似ていますね。従業員の生活を守るために生産性の向上は絶対に取り組みねばならないことだと思います。



### 筆者プロフィール 人見いづみ

メカニック全員が退職するという、悪夢のような経験を経て、たった2名からオリジナルブランド「ラチェットモンキー」を立ち上げ、3店舗・年間のべ利用客数28,000人・車検台数6,000を実現。現在は自社開発した予約システム「totoco（とっこ）」を販売しながら、講演活動にも取り組む。

株式会社ヤマウチ

<https://totoco.biz/>



## 第17回 ノンネームの検討

# 実践M&A

こんな時どうする？  
具体的なノウハウを伝授！

フォーバル 寺越基格

今回は、M&Aで譲受（買う）を検討するポイントについて、まずはM&Aの目的を明確にすることが大切とお話しました。M&Aを検討したい業種や地域などを定めたら、案件情報を収集することになります。

M&A仲介会社から情報収集をするケースが多いと思いますが、事業承継・引継ぎ支援センターやM&Aマッチングサイトなどからも情報収集することができます。

最初から譲渡企業名が明かされることはほとんどありません。事業内容、地域、売上高など大まかな情報のみが開示され、個社の特定はできないものの、何となく企業の姿が見えるもの（「ノンネームシート」と言います）で検討します。

正直ノンネームシートを見ただけでは何も判断できません。その後、秘密保持契約を締結した後に、企業概要書という詳細データを見ることができます。

秘密保持契約は、仲介会社とのみ締結するケースと、売主に対して差入が必要なケースがあります。普段のお仕事の中でも、取引先と秘密保持契約を締結することはあると思いま

すが、M&Aだからといって条文は基本的に大きな違いはありません。

ただ、仲介会社との秘密保持契約においては、直接交渉禁止という条文が入ることが一般的です。これは、M&A案件を紹介した後で、仲介会社の承諾なしに直接交渉することを禁止する条文になります。

また、この条文は契約終了後も一定期間続くという文言が入っていることも多いです。モラルの話だと思えますが、秘密保持契約の期間が終了した途端に、直接交渉されたら仲介会社としてはこの条文の意味がなくなるためそれを防止しています。

秘密を漏洩しないという契約書なのに、直接交渉禁止と入っていることに違和感があると、言われたことがあります。言われてみると確かに違和感があるかもしれません。

ただ、詳細情報を開示するタイミングでこの条文を入れておかないと、案件を見て、「手数料を払うのが嫌だから、直接連絡してしまえ」と考える人がいたため、こういった条文になったと聞きました。

また、不動産売買とは異なり、詳細を見るには秘密保持契約が必須で

す。ノンネームシートだけを見て、「良いも悪いも判断できない、詳細を開示しろ」と言われたことがあります。

そのために秘密保持契約をお願いしますと説明しても、「詳細を見るのになぜ契約が必要か分からない」と言われました。譲渡企業にとって秘匿性の高い情報を開示することになるため、不動産売買とは異なりまして説明しても、結局は、理解を得られなかったことが一度だけあります。

秘密保持契約を結ぶだけで、手数料を取られることはまずありません。ただ、単なる情報収集や冷やかし目的だと、秘匿性を重視した取引の信頼がなくなります。

秘密保持契約をしっかりと締結した上で、検討をしていただければと思います。



### 筆者プロフィール

金融機関にて中小企業への融資や経営コンサル・M&A実行支援に従事。株式会社フォーバルへ入社後、自動車整備会社をはじめ多くの中小企業のM&A支援に携わり、企業の存続及び成長に貢献。中小企業の創業理念や従業員への想いを重視し、経営者にしっかりと寄り添うコンサルタントとして、経営者からも厚い信頼を受けている。

事業承継・M&Aのご相談はこちら

**株式会社フォーバル**

事業承継支援部

自動車アフターマーケットチーム責任者 寺越

TEL:0120-37-4086

<https://forval-shoukei.jp/>



ジーネットピット加盟工場に寄せられる多くの修理事例から人気の高い事例を紹介！

その他作業実績が盛りだくさん→<https://www.goo-net.com/pit/>

## カークリニック

(千葉県八千代市)

**症状** ドライブトレイン異常

**原因** ホースの破れ

**対象車両** BMW X3  
平成 24 年式 DBA-WX35



### 故障診断

走行中（特に加速時）に時々ドライブトレイン異常のメッセージがメーター、iDrive画面に表示されるということです。ドライブトレイン異常のメッセージが表示されても特にエンジン不調等はないとのこと。しかも時々しか表示されないとなると、故障個所の特定が難しくなってきます。

問診情報と併せてコンピューター診断を行います。エアマスや、吸入空気関係のフォルトが入力されておりました。エンジンルームのインテークパイプ、吸気圧センサー等を点検しましたが問題なし。

お客様からの問診で、数ヵ月前にエキゾーストフラップが壊れフラップからの異音がうるさかったため、他店でエキゾーストフラップが閉じないように機能を殺してもらったとのこと。エキゾーストフラップの制御方法を調べてみると、モーター制御ではなく、バキューム制御、何か引っかかります……。

他店で殺してもらったというエキゾーストフラップを生き返らせてエキゾーストフラップ機能点検を行ってみました。数ヵ月前は閉じ切らずカタカタうるさかったと聞いておりましたが、

閉じる信号を負圧ソレノイドに送っても、まったく動かず開いたまま。負圧をON/OFFするソレノイドに問題はありませんでした。

エンジンから負圧ソレノイドまでのホースの気密性をバキュームゲージを使って点検します。負圧を作ろうとしてもピクリとも針が動かず、正圧状態でした。ホースをたどり念入りに点検を行っているところ、ホースから樹脂パイプに切り替わっているところに破れを発見しました!!

### 作業

結果、樹脂パイプ固定部2個所に損傷があったので、簡易補修し再点検。負圧の維持ができるようになりました!

エキゾーストフラップもしっかり動くようになりました。結果、エキゾーストフラップは故障しておらず、エキゾーストフラップ制御用のバキュームホースが破れ、エンジンからの負圧が保持できていなかったことがフラップ異音の原因でした。

症状が進行し、バキューム圧やターボの加給圧が加速時に破れたホースから逃げってしまうことでエラーが入力されているようでした。フォルトコードを消去し、作業完了!



エアマスや吸入空気関係のフォルトが入力されていた



負圧を作ろうにも微動だにせず＝正圧状態



ホースと樹脂パイプの継ぎ目に破れを発見



負圧の維持が可能になった

デントリペアを一步前へ！デントリペアリーディングカンパニー、日本デントショップネットワーク主催のデントリペアのビッグイベント

# IASRE JAPAN

第4回 国際スマートリペア展示会

IASRE JAPAN 2024

イアスレ・ジャパン

## International Automotive SMART-REPAIR Exhibition JAPAN

# 国際デントリペア技術大会

デントリペア世界チャンピオン決定戦 & デントリペアフレッシュマン大会 & 各種セミナー開催

# 2024 12/14-15

堺市産業振興センター

■住所：〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町183番地5

■問い合わせ先：IASRE JAPAN 事務局

☎072 (273) 5571

## 世界トップクラスの技術者たちが集う

超有名選手のテクニックがライブで見れる！世界一の技術者を決める2日間！

## 世界中のツールメーカー来日！

海外のデントリペアツールメーカーが来日出展・最新ツールの展示即売会あり。各種セミナー開催予定



競技の様子



前回優勝者 Yuri



メーカーによるセミナー

料金(税込)

当日販売入場券

(1日券) 3,000円

(2日券) 5,000円

先行販売入場券

(1日券) 2,500円

(2日券) 4,500円



FamilyMart

前売券のご購入は下記 URL から、もしくは左記 QR コードから購入できます。発券はファミリーマートで可能です。

[https://www.ticketpay.jp/booking/?event\\_id=49539](https://www.ticketpay.jp/booking/?event_id=49539)

[https://www.ticketpay.jp/booking/?event\\_id=49538](https://www.ticketpay.jp/booking/?event_id=49538)

■主催：日本デントショップネットワーク本部

■E-mail：info@dent-shop.om

■フリーダイヤル：0120-703-853

Japan Dent-shop.network

残り僅か！出展企業募集中！

IASRE-JAPAN (検索)

日本のみならず海外からも多くの受講生を受け入れている日本デントショップネットワーク。デントリペアの最先端技術だけでなく、集客や営業マナースキルなどのノウハウやも学べる「DENT-SHOPテクニカルスクール」の卒業生を紹介。

## 全国で活躍するDENT-SHOPテクニカルスクール卒業生



### デントリペア レッドスター

広島県広島市南区宇品神田5丁目  
25-10-201

代表者 高村華帆

創業 2024年5月

事業内容 出張修理専門デントリペア

月間作業台数 約10台

#### —テクニカルスクールに入学したきっかけは？

車好きだったこともあったが、TV番組でスクールが紹介されているのを見て、その修理技術の素晴らしさに感動し、独立を前提にプロフェッショナルコースに入学を決めた。

#### —受講した感想は？

2023年1～8月の期間で週に2日間ほど通っていた。働きながらだったが、受講日の調整がしやすくとても学びやすかった。未経験からのスタートながら、各生徒の状況に応じて講師から適切な課題を与えられるため、技術の習得がしやすい環境。

#### —今後の取り組みについて

スクールで課題として与えられていた凹みと独立後の実車の損傷は異なるものの、修理する際のデントリペアの基礎はスクールで学んだことが役立っている。今後もさらに技術の研鑽を積んでいきたい。



### デントリペア宮城

宮城県仙台市宮城野区安養寺  
2-7-22-2

代表者 菊地裕之

創業 2018年

事業内容 出張修理専門デントリペア

月間作業台数 約9台

#### —テクニカルスクールに入学したきっかけは？

カーディーラーにて現場整備及びフロント業務を約26年間していた。その際、外注先のデントリペア修理に魅せられてその技術が体系的に学べるスクールの門を叩いた。

#### —受講した感想は？

プロフェッショナルコースを受講した。スクールには遠方からも学べるように生徒に対して併設された寮があるため、2ヵ月間集中して講習に臨むことができた。また、様々な部位の凹みを実際に直すことで基礎的な技術が学べるカリキュラムも素晴らしい。

#### —今後の取り組みについて

損傷箇所や状況にもよるが、カーオーナーの愛車が損傷した際に修理方法としてデントリペアを選ぶことはまだまだ少ない。今後は、デントリペアの知名度を上げるとともにさらなる依頼台数の増加を狙う。





## 会社を変革し、新たな自動車整備の扉を開く20代1級整備士の三銃士

人材不足は自動車整備業界最大の課題であり、脅威となった。自動車整備の有効求人倍率は5倍を超えており、慢性的な人材不足は今後も続くと思われる。こうした中、20代の1級整備士が一挙3人も入社した整備工場がある。彼らは社内の雰囲気を変え、風土を変え、経営に変革をもたらせた。その結果、業績にも変化の兆しが見え始めている。今整備業界で最もホットで、最もフレッシュで、最も注目すべき整備事業者をレポートする。

**工場概要** 代表取締役 **中村 禎吾** 本社 愛知県西尾市平坂町午築地52-26 創業 1966年 スタッフ数 8人 (整備士6人)

### 整備士が相次ぎ退職 人手不足を救ったのは

石匠からスタートした同社の歩みはやがてエネルギーのインフラを取り扱う事業へと移り、そして自動車屋へと業務を拡張した。それが1966年（昭和41年）のことである。以来約60年、地域の自動車整備の一翼を担ってきた。同社が窮地に立ったのが2021年のこと。整備士の退職が重なり、人手不足に陥った。中村禎吾社長はディーラーで修業する子息の中村禎睦氏（現、同社専務取締役）に「戻ってきてほしい」と打診をした。

「当時、ディーラーに勤めてまだ2年、少しずつ重整備を任されるようになっていたが、自分の知識に自信がなく、父の会社である石泰商会に入社することに不安を

感じていた」（中村専務）。

そこで、中村専務は専門学校時代の友人である山田貴大氏と井上悠岳（ゆたか）氏に相談したところ、「2人とも石泰商会に入社を希望し、『3人で会社を盛り上げよう』となった」（中村専務）。

こうして2021年4月、同社に20代の1級整備士3人が入社し、人手不足の課題は解消、さらに若返りを図ることで同社は新たなスタートを切った。

### モチベーション低下 ルールとビジョン

3人の若手が勤めていたトヨタディーラーは組織としての体制がしっかり構築されていることは言うまでもない。ところが、石泰商会はそうした社内体制は充分ではなかった。若手社員の入社をきっかけに、

中村社長は組織体制の改革をスタートさせた。しかし、その後、山田氏と井上氏は中村専務に「モチベーションが上がらない」と漏らしたという。「会社組織としてルールや売上目標、ビジョンなどが明確化されていないことが、モチベーション低下の原因ではないだろうか」と中村専務は考え、組織作りを優先課題として進めていくこととなった。

### 経営理念と行動指針策定 土台作りから着手

はじめに取り組んだのが、経営理念と行動指針の策定である。まずは会社の土台作りであり、そのためには会社としての価値観の整理からスタートした。そうしたプロセスを踏み、経営理念は「わたしたちは、誠実さを第一に、常にプラスワンのサ



整備作業場

点検整備作業場。認証はフル認証取得済み



検査ライン。車検入庫は拡大中



整備作業場は全3スツール



中村禎睦専務(中央)と山田貴大氏(左)と井上悠岳氏(右)  
2022年愛知県自動車整備技術競技大会準優勝メンバーでもある



店舗(ショールーム)。展示車両はホンダ・S660(奥)とスズキ・スペーシア(手前)

ービスを提供し、地域から必要とされる企業であり続けます」、「わたしたちは共に支えあい、知力や技術を向上させて日々の成長を楽しみながら取り組みます」とした。この理念を基に行動指針も策定した。

次に行ったのが人事評価制度の創設である。経営理念にふさわしい行動を評価対象とすることで、働く誰もが納得できる制度とした。制度には業績加給制度を含めた。過去5年間における整備の業績を分析し、整備売上高と車検の入庫台数の目標値を明確にしたのである。なお、人事評価制度は現在、トライアル中であり、試験運用を経て本格運用する予定だ。

## マーケティングとリクルート 若手とベテランの融合

業績分析はマーケティングにも光を当て

た。新規獲得と再入庫の課題をあぶり出したことで、入庫促進の活動をスタートさせた。新規顧客の獲得はGoogleレビューの向上活動とタウンプラスと呼ばれるポスティングサービスに照準を当てた。その結果、車検台数は年間で10%以上の増加につながっている。また、車検のリピート率はほぼ100%を達成するなど、強固な管理体制が整いつつある。

こうした社内改革は時に反発を生むのが常である。旧体制と新体制側で対立することがしばしば起こりうる。はたして石泰商会ではそのような問題が起こらなかったのだろうか。

「若い社員が積極的に先輩社員とコミュニケーションをとっており、特に問題は生じていない。若手がBBQを企画し、社内が一体になれるイベントが増えました」

(中村専務)。社内の雰囲気も活気にあふれ、お客様からほめられることが多くなったという。

この1年は組織の明確化とリクルート活動が主に行われてきた。「当社はトータルカーサービスを推進していますが、どの部門を誰が担うか、そして責任の所在を含めて組織図を作り、これらを明確にしました」(中村専務)。

20代の社員が突き動かした組織と体制構築。その基盤は強固であるほど、社員の結束は強くなり、社員の定着率も高くなる。ルールは人を守るためにあり、決して社員を管理するために存在するものではない。石泰商会が進める会社基盤の構築は多くの整備事業者が見習うべきケースであろう。今最も輝き、今最も活力にあふれている整備事業者が西尾市にある。

## アナログながら見積り作成時の高いカスタム性能が魅力

### BIG CANYON

社長＝大谷健太 所在地＝大阪府箕面市粟生外院6-2-40  
使用ソフト＝ラクロスII

#### 顧客満足度を高める

2011年にB.C. AUTO BASEとして大谷健太社長が創業した同社。現在のBIG CANYONに法人化した後は創業名を屋号として残し、近隣地域を中心とした顧客のカーライフを支えている。

業容は中古車販売を軸とし、車検・一般整備やボデーコーティング、钣金塗装、カスタムなどの幅広いサービスを展開。顧客のあらゆる要望に「任せてください」と応えられるメニューをラインアップしている。現場スタッフには、自動車検査員や2級自動車整備士などの国家資格を有する熟練技術者が在籍しており、計4人で年間900台以上の車検整備などを処理している。

同社に修理や検査を依頼する顧客には、自車を購入したディーラー店舗での対応に不信感を覚えた人も少なくないと言う。そのため、入庫前などの修理説明では特にいいで分かりやすい対応を心掛ける。「ディーラーと比較して劣っているというイメージを持たれがちだからこそ、予想の上をいく質の高いサービスを提供したい」。

事務所の商談兼待合いスペースのデザインにも意匠を凝らしている。カーオーナーが持つ“車屋”への先入観を払拭すべく、落ちついた洒落た空間を演出した。また「たとえ修理する技術が高くとも、倉庫や社内が汚いと車を預けたり、買いたいという気持ちにならない」との考えから、設備や工場内は特に清掃と整理整頓を徹底する。

#### 創業時から導入

車販が主業の同社だが、钣金塗装の入庫も年間50台ほどあり、入庫状況や損傷状態に応じて外注することもある。しかし保険修理での協定の際、他社が作成した見積りではなかなか納得のいくものにはならなかったと言う。ラクロスIIを導入したのは、車販対応の顧客管理ができる以外にも、そういった外注時の钣金塗装作業について見積りを自社で作成するため、钣金見積り機能が欲しかったことも大きな理由だった。

また同ソフトの操作についても、「自動車整備士が現場で修理する際の思考に近い」と話し、「故障の原因を



車の構造に基づいてたどっていくのと同じ考え方で、見積りの計上項目をカスタムできるのは、アナログながら現場で慣れているため、直感的な使用ができる」。また、参考指数などの掲載資料や、担当営業やコールセンターの充実したサポート体制も高く評価した。一方、改良してほしい点として、原価管理を可能にすることや、輸入及び国産車によっては少ない部品の掲載点数を増やすことなどを挙げた。

現在同ソフトで活用している顧客管理データには、入庫時の修理記録だけでなく、ブレーキパッドの減りなどといったその車がどのような状態で入庫してきたかを詳細にメモしている。「顧客から当社に依頼するのではなく、こちらが愛車の状態を把握することでかゆいところに手が届く提案ができるよう、より一層努めていく」。



大谷健太社長（右端）とスタッフ



事務所内待合いスペース



工場正面



システムの  
「正義」  
はここにある

ラクロスⅢ

ラクロスⅢ

鍍金塗装見積りシステム

MorenonⅢ

# 突然ですが問題です

2020年4月に生産されたトヨタ・プリウス（ZVW5#系）は、  
特定整備（電子制御装置整備）対象車でしょうか？

答えはここに

入庫したらすぐチェック！

## 特定整備 対象車種

対応ガイド

新刊

PROTO RIOS

A4判/296ページ/2色刷り/定価5,500円（税込・送料込）



2024年4月より特定整備認証制度が本格的にスタートする。電子制御装置整備対象車両が入庫した際、どんな種類の整備が必要なのか、どんな設備・環境が必要なのか、それを自社で対応できるのか否か、すばやい判定が求められます。



本書の特徴

車両が入庫した時に開くクイックチェックガイド

国産乗用車全9ブランド、全200車種のデータを掲載

対象となる電子制御装置整備の項目数と  
作業概要が一目で分かる

各整備に必要な作業スペース面積、ターゲットパターンの種類、  
ターゲットスタンド、エイミング方法を網羅

実際に作業をする時に必要となる、  
整備要領書（Web）へのアクセス方法も明示

セット購入はさらにお得!!

エイミング  
データブック  
2023  
（フロントカメラ&レーダーセンサ）

エイミング  
データブック2023  
（フロントカメラ&レーダーセンサ）

発行：公論出版  
A4判 328ページ  
定価4,800円（税込・送料込）

主な内容

エイミング作業時の設定数値や入力数値などを車種ごとに掲載

フロントカメラ&レーダーユニット調整値（ターゲット位置、距離と高さ&設置図/スキャンツール入力数値）

国産車168モデル（2020年1月～2023年3月末まで対象/フルモデルチェンジ車、新型車、一部改良車両など）

「特定整備対象車種対応ガイド」と  
「エイミングデータブック2023」をセットで  
購入すると10,300円が9,680円に!

620円  
OFF

お問い合わせ・ご注文は、お近くの塗料・機械工具販売店もしくは弊社までお願い致します。

 **PROTO RIOS**  
株式会社 プロトリオス



[ホームページ]  
<https://www.proto-rios.co.jp/>



[BSRweb]  
<https://bsrweb.jp/>

# OBD 検査用スキャンツール 【型式試験番号：JASEA-KS-6】

## TPM-5 Diagnostic Tool

### 国産車断トツの**エーミング**対応!!

- VIN (車体番号) 読取りにより自動診断ソフト起動
- 特殊機能から簡易バッテリーチェック機能搭載
- エーミングや DPF 作業手順を一連の流れで行える特殊機能

#### 特殊機能内の機能アイコン



※J2534 モードは J2534 オプションソフト追加購入が必要です。

#### TPM-5 対応メーカー

国産乗用車：トヨタ・日産・ホンダ・マツダ・スバル・三菱・ダイハツ・スズキ

国産トラック：日野・いすゞ・三菱ふそう・UDトラックス

輸入車：メルセデス・BMW・VW・アウディ・BMW ミニ・アルファロメオ・フィアット

#### TPM-5 機能項目



**検 特**

OBD 検査用  
スキャンツール 特定整備  
認証ツール



# OBD 検査用スキャンツール 【型式試験番号：JASEA-KS-9】

TPM-5の機能に  
車両情報登録機能を追加した  
7インチモニタスキャンツール

## TPM-7 Diagnostic Tool

### クイック高速起動

国産乗用車・国産トラック・輸入車の診断を  
この1台に集約。  
ハンドヘルド版ハイエンドモデル

### 多様なアップデート方法

通常の本体をパソコンに接続してアップデートする方法  
に加えイーサネット (LAN)、Wi-Fi、USB メモリでの  
アップデートが可能になりました。

**検 特**

OBD 検査用 特定整備  
スキャンツール 認証ツール

## 株式会社ツールプラネット

〒500-8122 岐阜県岐阜市旭見ヶ池町43-2  
TEL 058-246-1733 FAX 058-246-1736  
E-mail : toolplanet@toolplanet.co.jp



<https://www.toolplanet.jp/>



OBD 検査はアルティア最新機種におまかせ！

ALTIMA

MSR [メンテナンスソリューションレポート] 2024年8月号 第2巻 第5号 通巻18号 令和6年7月5日発行(毎月5日発行) 発行人/小川直紀 発行所/株式会社プロトウス 電話/06-6227-5661

# WindowsタブレットとVCIのセットで診断ビジネスを トータルサポート

Windowsタブレット型 整備・OBD対応スキャンツール

## SSS-T3

近日発売予定

### 車両診断・OBD検査も

### この1台で

スキャンツール  
型式認定取得

車両アップデート

## 3年間

無料

修理ホットライン

## 1年間

無料

次世代車載通信プロトコル DoIP (ISO13400) 対応

主要23メーカー対応

EV・HV車などのメインバッテリー診断対応

EDR (事故記録装置) 読取可能

※ 整備用では一部対応していない車種・車両がございます。※ 『特定DTC照会アプリ』のご利用には、インターネットの接続が必要です。

## ▶ SSS-T3を使用したOBD検査操作イメージ



## OBD検査に特化! 効率化を実現!

### OBD 検査専用ツール

Windows11  
搭載タブレット

コストパフォーマンス  
抜群

ノートPCよりも  
利便性が高い!

スキャンツール  
型式認定取得  
JASEA-KS-11

商品情報 ▼



使用方法 ▼



※ OBD検査専用ツールは『Windowsタブレット』と『OBD検査専用VCI』をUSBケーブル接続(有線)となります。  
※ 『特定DTC照会アプリ』のご利用には、インターネットの接続が必要です。

創造する信頼のパートナー  
**ALTIMA**  
株式会社アルティア

〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6 階  
☎03-6777-0038  
支店: 札幌・仙台・首都圏・関東信越・名古屋・大阪・広島・福岡



情報  
発信中



¥0